

普及活動情勢報告（令和6年5月分）

中央西農業振興センター 高知農業改良普及所

おいしい野菜を育てよう！～高須小学校出前授業～



授業の様子

5月7日、高知市立高須小学校で出前授業を開催し、3年生の児童と教員、併せて88名が参加しました。

普及所は高知県で多く栽培されている野菜11品目の説明や野菜の育ち方、天敵を利用した害虫防除についての授業を行いました。その後、児童たちは校内の畑にピーマンやナスなどの苗を定植しました。

児童からは、「トマトとピーマン、ナスが同じ科とは知らなかった!」、「毎日水やりを頑張って野菜を育てたい」など、熱意のこもった意見が多く出ました。

普及所は、今後も高知市における食育の推進を支援していきます。

目指せ早期の経営安定 ～春野地区新規就農者巡回～



新規就農者からの聞き取り

5月10日、高知市と普及所の経営担当、栽培担当で春野地区の新規就農者6戸（7人）のほ場を巡回指導しました。

巡回では、キュウリ、ナス、ショウガの新規就農者の作物の状態や病害虫の発生状況、今後に向けた栽培管理を確認しました。

普及所は、目標収量に対する現在までの月別収量の推移について、個票を作成し共有するとともに、病害虫対策も指導しました。

今後も普及所は、JA、高知市等の関係機関と連携し、新規就農者の早期経営安定に向けて支援していきます。

安全安心な農産物の出荷にむけて ～出荷場GAP点検～



出荷場内を点検

5月13日、JA高知県春野営農経済センター販売課と、出荷場GAPチェックシートの点検項目に従い、出荷場内の実践状況の確認を行いました。

今回の点検では、靴消毒マットの設置など前回点検時に共有した改善の取組を確認するとともに、機器の修理備品の保管管理、出荷場内のトイレの清掃等の新たな改善点を共有し、次回の点検までに見直しを行うことになりました。

今後も普及所はJAと連携し、安全安心な農産物の出荷に向けて、GAPの取組を支援していきます。